

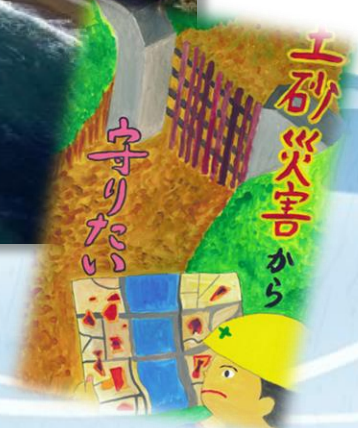
しまねの河川と海岸だより

♡ 令和2年2月号 ♡

発行：島根県土木部河川課

〔目次〕

- | | |
|---|------------|
| ◆ 令和元年度 第3回『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会を開催！！ | 河川課企画調査G |
| ◆ 第11回 全国河川・ダム管理技術検討会が開催されました！ | 河川課河川海岸整備G |
| ◆ ダムの定期検査を実施しました | 河川課河川開発室 |
| ◆ 第42回 島根県中学生「水の作文コンクール」作品募集します！ | 河川課管理G |
| ◆ 「土砂災害防止に関する絵画・作文」で優秀賞（国土交通事務次官賞）を受賞されました！ | 砂防課 |
| ◆ 島根のモンサンミッシェルがしまね景観賞優秀賞を受賞しました！ | 河川課河川海岸整備G |



令和元年度 第3回『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会を開催！！

河川課企画調査グループ

令和2年2月12日に第3回『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会を開催しました。今回の協議会は、令和元年度の活動報告及び次年度の活動計画を提案し、協議会員から承認を得ることが主な内容です。

協議会の内容は以下のとおりです。



(1) 活動報告及び令和2年度活動計画

生き物調査

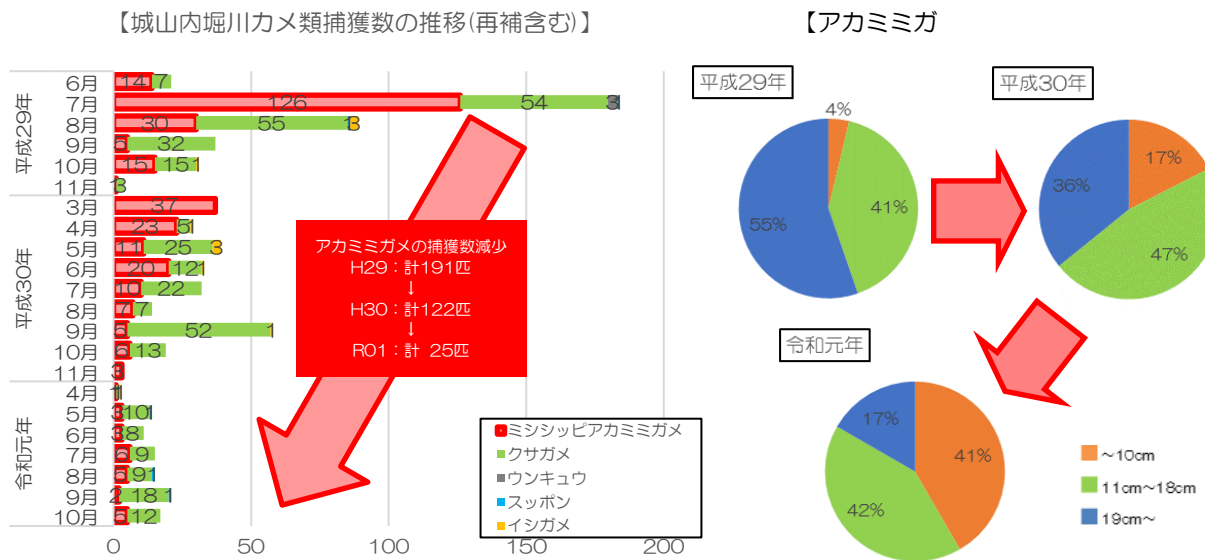
令和元年度活動内容

①松江堀川の生き物調査、水質調査

- ・松江堀川の生態系の把握を目的に実施。

②城山内堀川での捕獲調査

- ・閉鎖区間にて外来種を減らすことによる生態系への影響を確認のため実施
→年毎の調査方法に差はあるが、捕獲数減少や捕獲個体の小型化から一定の効果を得られた。



活動結果を踏まえて

- ・松江堀川に生息している生き物を H28 から R1 までの調査で 90 種把握
- ・城山内堀川調査において捕獲数減少や捕獲個体の小型化が確認でき、捕獲調査による一定の効果は出たと判断。
- ・任意団体「千鳥のお堀を学ぶ会」が発足し、啓発イベントを主催するなど防除の動きが民間にも広がりを見せている。

令和2年度活動計画

① 松江堀川の生き物調査、水質調査【縮小】

協議会主体では取りやめ、規模を縮小し啓発イベントの中で調査をする。

啓発活動

令和元年度活動内容

①「千鳥のお堀を学ぶ会」との啓発イベント

小中学生を対象とした啓発イベントを千鳥のお堀を学ぶ会が主催で開催。



アンケートへのご協力よろしくお願いします		
《松江堀川のイメージ》		
きれい	きたない	わからない
●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●
6票	24票	5票
《外来種の生き物について感じたこと》		
いない方がよい	このままで良い	わからない
●●●●●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●
21票	8票	6票

令和2年度活動計画

①千鳥のお堀を学ぶ会との啓発イベント【継続】

松江堀川の生き物調査・水質調査の内容も取り入れ、規模を大きくし開催。

②各種イベント参加【継続】

③啓発看板の設置【継続】

④水草・藻に関するPR【新規】

県や市などの協議会員が取り組んでいる内容を外部へ情報発信する。(刈取り状況など)

(2) 令和2年度の活動スケジュール

6～7月 第1回『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会開催

7～8月 千鳥のお堀を学ぶ会との啓発イベント開催

9月 こっころサンデー参加予定

11月 松江市環境フェスティバル参加予定

3～11月 水草・藻の定点観測・分布調査・広報活動

RO3.1月 第2回『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会開催

協議会での主な意見及び回答

○ホシザキグリーン財団が環境修復プロジェクトを行う前は年に1～2回捕獲調査を行っていた。モニタリングも兼ねて年に1回程度出来る範囲で生き物調査を継続してもらいたい。啓発イベントの中に取り込み、続けていくのも良いと思う。
⇒イベントでの活動も含め千鳥のお堀を学ぶ会の活動の中で子供たちと続けていけたらと思う。

○次年度の啓発イベントに向けて改善点を上げてもらいたい。
⇒子供たちの暑さ対策を工夫しても良いと思う。
⇒水質調査の時間をしっかり確保し、松江堀川の水質状況や調査の方法、検査キットの使い方を丁寧に子供たちへ教えたが良かったと思う。

○水草・藻刈りの実施範囲を拡大してみてもどうか。
⇒堀川遊覧船の大手前広場乗場横の方に水草・藻が繁茂しているので、そこを追加し実施したい。

詳細はHPに掲載しています
⇒ <http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/link/>



第11回 全国河川・ダム管理技術検討会が開催されました！

河川課河川海岸整備グループ

令和2年1月29日に『第11回全国河川・ダム管理技術検討会』が東京都内（三田共用会議所）において開催されました。

本会は、河川及びダム管理の現場において創意工夫した事例や効率的な取組、先進事例について、国・県・市での情報共有を図り、今後の業務執行に資することを目的とされており、今年度の河川部門において、島根県から松江堀川の浄化事業及び『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会での活動内容について紹介しました。

松江堀川浄化事業の効果～汽水環境の誕生～

○汽水環境の誕生
 ・目標に対し一筋の目途がついたため、平成17年度をもって清流ルネッサンスは完了
 ・平成8年の導水開始から20年以上が経過し汽水環境が安定
 ・全国的にも珍しい『汽水環境の堀』
 ○水質の改善に合わせ観光客が増加
 ・平成9年に堀川遊覧船就航（年間30万人規模の観光スポットとして定着）

・松江市観光入込客数も遊覧船就航前（H8）から1.5倍に増加

新たな課題と取り組み②

■汽水環境の保全
 ○汽水の松江堀川魅力アップ協議会における活動
 水環境保全のための啓発として小中学生を対象にした一般参加の生き物調査・葉列り体験イベントを実施（令和元年6月16日）

生き物調査（堀川内堀川）

葉列り体験（堀川内堀川）

（発表スライド抜粋）

全国的にも珍しい汽水環境での取組事例ということもあり、全国から聴講にいられていた職員の皆さんからも多くの質問を頂戴いたしました。

今回の発表は、県河川行政の取組を広く発信できる良い機会であったと共に、各地の様々な事例を学ぶことができるなど得るものが多かった検討会となりました。

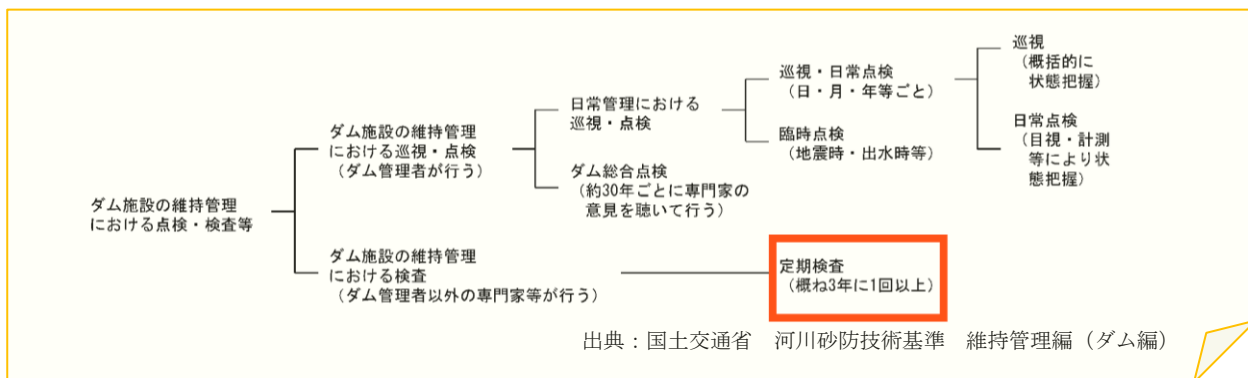


ダムの定期検査を実施しました

河川課河川開発室

1. 概要

ダムの定期検査は、ダム管理者によりダム施設及び貯水池が適切に維持管理され良好な状態に保持されているか、また、流水管理が適切に行われているかを確認するため、維持管理状況、ダム施設・貯水池の状態について、ダム管理者以外の視点から定期的に検査を行うものです。



定期検査は、概ね3年に1回の頻度で行います。

検査員は、河川課職員を基本として選定し、あわせて、平成27年からはダムの技術伝承とアドバイスを得るために、過去の建設時に関わったOBの方に同行してもらいダムの管理についての助言をいただいております。

検査では、①管理体制、②ダム施設の維持管理状況、③貯水池の維持管理状況、④流水管理状況、⑤ダム施設・貯水池の状態を確認するもので、書類検査と現地確認検査を行います。

2. 令和元年度実施状況

今年度は4ダムにおいて検査を実施しました。検査の中で検査員から指摘された事項については適切に対応してもらい、今後も適正なダム管理に努めてもらうよう指導を行っています。

ダム名	管理者	所在地	検査日
長見ダム	中国電力	浜田市長見町	令和2年1月14日(火)
大長見ダム	県土木部	浜田市長見町	令和2年1月15日(水)
御部ダム	県土木部	浜田市三隅町	令和2年1月16日(木)
第二浜田ダム	県土木部	浜田市河内町	令和2年1月20日(月)

表：ダム定期検査実施状況



書類検査 (取水ゲート設備)



現地確認検査 (ダムたわみ測定装置)

【写真】定期検査：大長見ダム（令和2年1月15日）

第42回 島根県中学生「水の作文コンクール」作品募集します!

河川課 管理グループ

私たちが生きていくうえで欠かせない「水」。近年では災害も多くなり、「水」に対して考える機会も多くなっています。国では、8月1日（水の日）から1週間を「水の週間」と定め、「水」の貴重さ、重要性について理解を深めてもらうための様々な行事を行っています。

島根県でも、国土交通省と連携し、次代を担う中学生を対象に「島根県中学生水の作文コンクール」を実施します。

- ◆ テーマ 水について考える（題目は自由）
例えば・・・「水の大切さ」、「私たちの暮らしと水」など
- ◆ 対象 中学生（令和2年度に島根県内の中学校に在学する中学生）
- ◆ 原稿枚数 400字詰原稿用紙4枚以内で日本語により表記したもの
本文の前（原稿用紙枠内）に題名、学校名（ふりがな）、学年、氏名（ふりがな）を明記してください。
- ◆ 募集締切 **令和2年5月15日（金）※当日消印有効**
- ◆ 送付先 〒690-8501 松江市殿町1番地
島根県土木部河川課管理グループ
TEL 0852-22-5499 / FAX 0852-22-5681
- ◆ 表彰・副賞等 最優秀賞 1点（表彰状・副賞：図書カード3,000円分）
優秀賞 3点（表彰状・副賞：図書カード2,000円分）
※入賞作品のうち、特に優秀と認める作品については、国土交通省主催の第42回「全日本中学生水の作文コンクール」に推薦します。

あなたにとって、水とはどんなものですか？この機会に、私たちの暮らしに深く関わっている水について考えてみませんか!?

島根県中学生「水の作文コンクール」については、河川課ホームページに掲載しています。また、過去の受賞作品も掲載しております。

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/contest/dai42kaichuugakuseimizunosakubunnboshuu.html>

3月の1ヶ月間、ファミリーマート内の
「島根県情報コーナー」に募集チラシが置いてあります!



「土砂災害防止に関する絵画・作文」で優秀賞（国土交通事務次官賞）を受賞されました！

砂防課

国土交通省と島根県で募集した「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンクールには、県内から49作品のご応募をいただき、島根県審査会で選出された最優秀賞2作品を国土交通省中央審査会に推薦していましたが、この度、江津市立高角小学校5年の税所哩久さんが優秀賞（国土交通事務次官賞）を受賞されました。

全国では「小学生絵画の部」に1,175作品の応募があり、その中から選ばれた優秀賞（15作品）は最優秀賞（国土交通大臣賞、1作品）に次ぐ優秀作品となります。島根県からの入賞は、小学生部門・中学生部門を通じて3年ぶり、小学生部門では6年ぶりとなる快挙です。

全国優秀賞受賞作品並びに島根県審査会で入賞された県内優秀作品10作品は、イオン松江ショッピングセンターで展示します。土砂災害の恐ろしさや、日頃の心構えの大切さを訴える力作です。是非ご覧ください。

国土交通省中央審査会 島根県入賞者
小学生絵画の部 優秀賞（国土交通事務次官賞）
江津市立高角小学校 5年
税所 哩久（さいしよ りく）さん

県内優秀作品展示
日時：令和2年3月7日（土）～3月16日（月）
会場：イオン松江ショッピングセンター
（松江市東朝日町151）
1階 スポーツクラブ側
エスカレーター横 展示スペース



作品名「土砂災害から身を守るぞ」

【編集後記】 河川課 企画調査グループ 小林

今月は、第3回『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会を開催しました。昨夏行った「千鳥のお堀を学ぶ会」との啓発イベントは、次年度も引き続き開催する予定となりました。松江堀川の生き物調査・水質調査の内容も取り入れたより規模の大きいイベントを検討しています。今後も多様な生物が生息する親しみやすい川づくりを推進したいと思います。

さて、島根県河川課では、今後も引き続き、河川・海岸に関する話題を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

また、出前講座には以下のホームページから申し込めますのでこちらもご利用ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL : 0852-22-5647 FAX : 0852-22-5681

mail : kasen@pref.shimane.lg.jp



河川課 トップページ

<https://www.pref.shimane.lg.jp/kasen/>

河川課 しまねの河川と海岸だより HP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>



出前講座申し込み HP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/seisaku/shimanedemaekouza/>

島根県水防情報システム：川の水位・雨量情報や監視カメラが見られます。

PC版 URL : <https://www.suibou-shimane.jp/pc>

スマホ版 URL : <https://www.suibou-shimane.jp/s>

携帯版 URL : <https://www.suibou-shimane.jp/m>



川の水位情報（危機管理型水位計）：洪水時の川の水位が見られます。

PC・スマホ共通 URL : <https://k.river.go.jp/>

スマホ版



携帯版

